様式２

誓 約 書

　　年　　月　　日

野洲市長　様

（委 任 者）

法人等名

所 在 地

代表者名

　　　　　　（署名又は記名押印）

広告事業の提案に当たり、下記の事項について、事実と相違ないことを誓約します。

これらが事実と相違することが判明した場合には、当該事実に関して市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

なお、下記４につき市が必要と判断する場合は、市が誓約書及び法人等役員名簿を滋賀県警察本部に照会することについて承諾します。

記

１　広告事業に係る提案者の資格要件をすべて満たしています。

２　提出した書類に虚偽又は不正はありません。

３　法人税、消費税、法人市民税、固定資産税及び地方消費税の滞納はありません。

４　自己又は自社若しくは自社の役員等が、次の各号のいずれにも該当する者ではありません。

⑴　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号。以下「法」という。）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

⑵　暴力団員（法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

⑶　自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している者

⑷　暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、又は関与している者

⑸　暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

⑹　上記⑴から⑸までのいずれかに該当する者であることを知りながら、これを不当に利用するなどしている者

５　４の⑵から⑹に掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人等ではありません。